

内閣参質一八三第九六号

平成二十五年五月二十一日

内閣総理大臣 安倍 晋 三

参議院議長 平 田 健 二 殿

参議院議員舟山康江君提出TPP協定交渉における日米両国の公開文書の不一致に関する質問に対し、別紙答弁書を送付する。

参議院議員舟山康江君提出TPP協定交渉における日米両国の公開文書の不一致に関する質問に対する答弁書

一から六までについて

本年四月十二日に日米両政府がその終了を発表した、我が国の環太平洋パートナーシップ協定交渉参加に関する日米間の協議の結果について、両国の合意内容を構成する文書は、当該結果を確認する佐々江米
国駐劬^{さつ}特命全権大使発マランティス米南通商代表代行宛ての同日付けの書簡（以下「日本側書簡」という。）及び同書簡の附属文書である「自動車貿易TOR」並びに同通商代表代行発同大使宛ての同日付けの返書（以下「米国側返書」という。）のみであり、日本側書簡と米国側返書の内容は同一である。したがって、当該合意内容について、日米両政府間に齟齬^{そご}はない。その上で、日本側書簡及び「自動車貿易TOR」並びに米国側返書以外に日米両政府がそれぞれの国内で公表した文書に関しては、両国の政府がそれぞれの国民への説明のために作成したものであることから、日米両政府は、相手国側の当該文書の内容について、事前に確認すべきものではなく、また、我が国政府として、米国側の当該文書の内容に対する見解について、説明する立場にない。

